



北海道霧多布高等学校
英知・錬磨・創造
霧高だより

教育目標

- 1 学習を重んじ、高い知性と豊かな情操を持った人をつくらう。
- 2 秩序を重んじ、個々人の責任と義務を果たす人をつくらう。
- 3 個々の人間性を重んじ、互いに協力し合う人をつくらう。
- 4 健全な体と意志を錬磨し、創造的に生きる人をつくらう。

令和2年2月26日（水）

☆校長室より☆

地域の皆様の支えのもとに

雪害の影響で2月3日（月）に遅れて行われた予餞会は、生徒たちの心温まる企画と内容により、3年生卒業前の忘れられない思い出のひとつになりました。

さて、3年生は家庭学習期間に入り、学校では1・2年生のみによる教育活動が行われています。3年生のいない校舎は少し寂しくも感じられます。しかし、皆が卒業後の自分を見据えてそれぞれ準備に取り組んでいると考えれば、頑張っているという気持ちになります。地域の皆様もぜひ、身近な霧高生を応援していただけましたらと存じます。

さて、去る2月14日（金）には、2年生が森林講話を受講しました。浜中町役場の森林課、道の釧路総合振興局森林室、釧路東森林組合の職員の方々が本校を訪れ、森林の意義役割等について教えてくださいました。こうした授業の機会をいただく度に、本校生徒は地域の皆様に支えられ、地域に根ざした充実した教育の機会をいただいていることに感謝の念を覚えます。今後も皆様の御協力をいただきながら、より一層生徒たちの成長のために学校教育の充実に努めてまいります。

予餞会

2月3日に行われた予餞会は、生徒会文化委員長として関わる大きな行事の1つでした。生徒会と連携し、どのようにしたら3年生が楽しんでくれるのかを考えてテーマや企画など決め準備を進めました。昨年の反省も改善しながら、予餞会を最高の形で、できるよう何回もリハーサルを行いました。そして当日、序盤から盛り上がりました。企画では予期せぬ事態が起きましたが、臨機応変に行動できました。予餞会は大成功に終わり、会場は終始笑いが絶えませんでした。今回2年生が中心となって予餞会を企画・実行しましたが、大変さや責任感などが、ものすごく感じました。また、3年生の壮大さを強く感じました。この経験を次の行事や学校生活に活かしていければいいなと思いました。

2年B組 藤田玲奈



浜中学



令和2年1月25日(土)に、北海道大学大学院環境科学院で行われた第2回持続可能な世界・北海道高校生ポスターコンテストにおいて、浜中学3年生水産班(野崎健斗さん、赤石夏波さん、諏訪瑞歩さん)が作成したポスターが『特別賞：働くことを問う賞』を受賞しました。今回のコンテストは、14高校28作品の中から審査委員30名によって審査され、実行委員会からは「北海道の漁業、それも浜中町の主要産業、という点に注目したインパクトがある作品でした。札幌などで暮らしている人からは、まず出て来ないテーマです。素晴らしいと思いました。」と地域に根差した取り組みを評価していただきました。

スノボ実習

2月12日(水)～2月13日(木)の2日間、生涯スポーツを選択している3年生で、スノーボード実習を行いました。阿寒町にある阿寒湖畔スキー場で実習をさせていただき、2日間に渡りスノーボードの着脱からスケーティング、リフトに乗り横滑りやターンなどの基本的な技術を学びました。スキー場からすぐそばにあるニュー阿寒ホテルに宿泊し、日中に撮影した自分たちの滑りを分析し合いました。最終日には全員がターンを習得しそれぞれの目標を達成することができました。今回の実習で学んだスノーボードの技術や楽しさ、冬季スポーツの素晴らしさを広め、卒業後のスポーツへの関りをより深めていって欲しいと思います。

体育科 益井 康臣



卒業
おめでとう

行事予定

- 1日(日) 卒業証書授与式
- 4日(水)～6日(金)
入試(家庭学習日)
- 13日(金) 卒業生による進路講話
- 24日(火) 終業式・離任式